

業 種／不動産業・物品賃貸業  
 主な事業内容／東京区政会館の管理運営  
 従業員数／21人

## 生活物資・救急機材・災害用自家発電装置の配備

建築段階で近隣地域町会との意見交換会が行われ、災害時での対応協力を要請されたことを受け、建物竣工時より、地域町会の方のためにも1日分500箱を非常食として備蓄確保している。



町会・来館者向け各1日分500箱、在館者向け2日分1,000箱の非常食と毛布等を保管している地下1階の備蓄倉庫。

在館者については、入居している各企業・団体にそれぞれ3日分の食料確保をお願いし、3日を超えてなお帰宅困難となった方のために建物設置者として2日分の食料を備蓄している。

各フロアに全26台配置している飲料自動販売機は、事業者との協定に基づき、災害時には非常用キーを使って飲料を提供する仕様になっている。



開錠後はボタンを押すと出てくる

## 災害対策本部に蓄電池を配備

発災時には18階に法人として設けられる災害対策本部の連絡機能や、BCP(事業継続計画)を維持するため、蓄電池を配備している。

また、従業員のスマホ充電等、連絡手段の確保としても使用されることを想定している。



普段は机の下に収まるコンパクトな蓄電池

## 非常用発電機を配備し、災害時の通信手段として衛星電話やMCA無線等を設置

公共的な入居団体が、発災時でも最低限の業務の維持、継続ができるよう、停電用発電機を配置。

また、誘導灯の点灯や車椅子避難用貨物エレベーター等を動かす非常用発電機、区との連絡、災害情報、近隣帰宅困難者等の情報共有連携手段としてのMCA無線機、さらに、特に重要な連絡が円滑にできるよう、衛星電話も備えている。



商業棟の屋上に設置された小型発電機



重油で約4時間稼動する非常用発電機を配備



中継局を通してSMSに通信が可能  
MCA無線機